

デートDVって何?

デートDVとは

主に配偶者からふるわれる暴力のことをDV(ドメスティック・バイオレンス)と言います。しかし、DVは大人だけの問題ではありません。最近では、中学生や高校生・大学生など、まだ結婚していない交際中のカップル間でも起こっています。多くはデート中に起こることから、「デートDV」と呼んでいます。

あなたのまわりで、こんなことはありませんか?



あなたは、このケースについてどう思いましたか?

.....

.....

.....

デートDVとはどのようなことをさすのでしょうか?

- 殴る、蹴る
- 何を言っても無視する
- 家族や友人との付き合いを制限する
- 携帯の着信履歴やメールをチェックする など
- 「バカ、ブス、デブ」などとひどい言葉を言う

デートDVはなぜ起きるのでしょうか?

- 力を持っている人が持っていない人を支配しても良いという考え方
- 問題を解決するためには暴力を使っても良いという考え方
- 男のくせに、女のくせになど、性別による偏った見方

デートDVは**重大な人権侵害**です!!

殴ったり、バカにしたり、他の人との付き合いを制限することは「暴力」という「力」を使って相手を「支配」するということです。これは、お互いが対等な関係とはいえず、いかなる場合でも暴力をふるうことは許されるものではありません。

それでは、自分も相手も大切に、対等な関係を築くためにはどうしたらいいでしょうか。



- 1 **自分らしさを大切にする** (自分はどうしたいのか、どんな自分になりたいのか、自分らしい価値観を見つめよう)
- 2 **自己肯定感・自尊感情を持つ** (自分自身を大切にしよう)
- 3 **相手を尊重する** (他者との違いを認め合おう)
- 4 **自分の気持ちを伝えよう** («I (私) メッセージ」を使ってみよう)

※「I (私) メッセージ」…メッセージの主語を「I (私)」にして相手の行動を促すメッセージのことです。相手の行動に対して、主語である「私」がどう感じるかを表現することで、相手が自主性を失わず行動を起こすことができます。

先ほどのケース③の場面を「I (私) メッセージ」で表現すると、男の子が「楽しみにしていたからとっても残念だな。他の日はどうかな？」などと残念に思う自分の気持ちを誠実に伝え、相手の都合や気持ちにも配慮する言い方になります。



あなただったら、どんな言葉で伝えますか？

.....

.....

.....

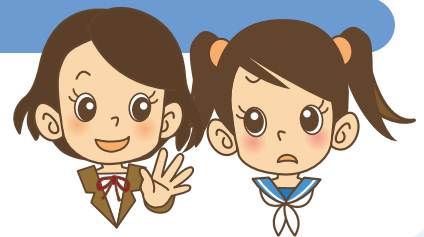
もし友人からデートDVについて相談されたら…



- 時間をかけて話をじっくり聴く
- 自分たちだけで解決しようとは思わない
- 信頼できる大人に相談する
- 市役所などに相談できる窓口があることを伝える (最後のページを参考にしてね)

「NGワード」決してこんなことは言わないでください

- 「あなたが殴られるようなことをしたんじゃないの？」
- 「そんな男(女)をどうして彼氏(彼女)に選んだの？」
- 「束縛されるのは愛されている証拠だよ」



自分も相手も大切に、楽しく素敵な関係になりましょう